

施策①地域の商工業を振興する

嶺北連携中枢都市圏内の食を首都圏等でPR！

北陸新幹線福井開業や大阪・関西万博に合わせ、本市の加工品をはじめとする特産品の広く発信する「物産展」や期間限定の「アンテナショップ」を首都圏の百貨店、オフィスビル等のほか、大阪府の商業施設でも開催し、延べ20日で、18,800人の来場がありました。

会場では、羽二重餅やそば、油揚げ、海産物加工品など、特産品のPR販売等を行いました。



▲アルデ新大阪でのアンテナショップ

福井インターチェンジ付近に
新たな県営産業団地を整備

令和9年度の方譲開始を目指し、福井インターチェンジ付近で整備面積約20haの新たな産業団地の整備を進めています。

この用地取得のため、地権者等の関係者に対して、説明会や個別説明を実施し、全ての地権者から同意を得ることができ、また、他の公共工事の残土受入れも始まりました。



▲県営産業団地位置図

施策②創業や事業承継を促進する

「情熱をカタチに。」
福井発！ビジネスプランコンテスト2025 開催

福井をはじめとする地域活性化、経済活性化につながる新事業の創出や地方ならではの新たなビジネスの発掘を促進するため、新規性・独創性に富んだビジネスプランを幅広く募集し、コンテストを開催しました。

2月7日（土）の最終選考会では、応募総数65件のプランのうち、一次審査を通過した8プランからグランプリ賞などを決定しました。



▲福井発！ビジネスプランコンテスト
最終選考会

施策③地元で働く魅力を発信する

未来を拓く若者の奨学金返還を支援

地元雇用を促進し人材確保につなげるため、市内中小企業に就職した若者の奨学金返還支援の受付を令和6年度から開始しました。

令和7年度は新たに30件を認定し、認定件数は計42件となりました。また、認定した人に対しての返還支援も開始しており、計12件の支払いを行いました。



▲未来を拓く奨学金返還支援事業

施策④多様な人々が活躍できる雇用環境を推進する

特別支援学校生の作品を展示・販売
「ふくい障がい者ワークフェア2025」開催

障がい者雇用への理解を広げ、雇用を支援するため、県内関係機関と連携し、「ふくい障がい者ワークフェア2025」を9月23日（祝・火）に開催しました。

イベントでは県内の特別支援学校など7校が参加し、生徒の作品販売やパネル展示などを行い、約2,100人が来場しました。



▲当日の様子

福井商工会議所×福井市
「人的資本経営推進に関する包括連携協定」を締結

2月3日（火）に福井商工会議所と「人的資本経営推進に関する包括連携協定」を締結しました。官民が一体となってワーク・ライフ・バランスなど「人を大切にする経営」を推進することで、誰もが安心して活躍できる「楽しい」「安心」「元気」なふくいを目指します。



▲締結式の様子

